

津波避難ビルの指定に関する実施要領

1 目的

西宮市内に津波が襲来する恐れがある場合（兵庫県瀬戸内海沿岸に津波警報が発表）又は洪水が発生する恐れがある場合（避難勧告を発令）における一時避難施設として使用することについて施設所有者と協定を締結し、もって市民の安全・安心を確保することを目的とする。

2 対象

J R神戸線以南の地域にある建物とする。なお、別段の事情があるときは、それ以外の地域にある建物についても対象とすることができる。

3 指定の方法

津波避難ビルの指定は、市が建物所有者等に協力を依頼し、津波避難ビルとして使用するための協定を締結することをもって行う。

さらに協定締結を迅速かつ円滑に推進するため、公募方式も採り入れる。この場合、自主的な協力申出書（様式1）の提出を受け、下記要件に該当すると認められたものについて協定を締結する。

4 津波避難ビルの指定要件

原則として次のいずれにも該当すること。

- (1) 新耐震設計基準（昭和56年6月1日以降の建築基準法における耐震基準）を満たすもの
または、躯体部分の耐震改修工事を施し、新耐震設計基準と同等と認められる補強を実施したもの
- (2) 鉄筋コンクリート造（RC）又は鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC）で3階以上であること
- (3) 3階以上の階に、一時退避が可能な供用場所（廊下、階段室等）を有し、地域住民等が一時退避することが可能であること
- (4) 避難者1人当たりの避難スペースとして1㎡を確保するものとし、1、2階の居住者が避難したときに10㎡以上の余裕があること
- (5) 一時退避場所として、無料で使用できること
- (6) 24時間対応ができること

5 協定書

別に定める様式とする。

6 津波避難ビルの周知及び表示

市は、広報誌、ホームページ、防災マップ等により周知を行い、ビル所有者等は、市が配付する看板若しくは表示シールを、ビル入口のガラス面等に設置・貼付する。

7 その他、

必要な事項は別に定める。

以上

様式 1

平成 年 月 日

西宮市津波避難ビルの協力に係る申出書

西宮市長 様

申出者（所有者又は管理者）

所在地

名称

代表者名

電話番号

㊞

次のとおり津波避難ビルの協力に係る申出をします。なお、申出に当たり、指定要件確認のために固定資産課税台帳の照合を行うことに同意します。

建物の所在地	西宮市		
建物の所有者	申請者と異なる場合のみ、ご記入ください。		
建物の名称			
建物の種類	共同住宅・事務所・店舗・立体駐車場 その他（ ）		
建物の構造	鉄筋コンクリート造（RC） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC）		
階数	階 （屋上 有・無）	延べ床面積	m ²
建築年月日	年 月 日		
耐震改修工事実施の有無 昭和 56 年 5 月 31 日以前 の建築基準法における耐 震基準による建物の場合	済 ・ 未済		
所有者承認 （申込者が所有者以外の場合）	所在地 名称 代表者名 電話番号	㊞	